

2021年3月30日
プレスリリース

即時リリース用

八方電気 中国電動アシスト自転車業界初となる UKCA マーキングの適合証明書を取得

2021年3月30日、八方電気（蘇州）股份有限公司（以下、「八方」という）は英国 UKCA マーキング（UK Conformity Assessed Marking、英国適合性評価）の適合証明書を取得した。当該証明書は国際的な第三者検出・検査・認証機関であるドイツ技術検査協会（以下「TUV 南ドイツ」という）より発行したもので、八方 M200 ミッドドライブシステムが英国市場参入の最新要求に合致したことを示している。これも、TUV 南ドイツより発行した中国電動アシスト自転車業界初となる UKCA マーキングの適合証明書である。



UKCA マーキングの対象製品は、EMC（電磁両立性）試験の結果が EN61000 規格に合致すると要求されている。電磁両立性とは、装置又はシステムの電磁環境において満足に機能存在し、かつ存在する環境において許容できないような電磁妨害をいかなる設備に対しても与えない装置又はシステムの能力をいう。八方 M 200 ミッドドライブシステムはその優れた電磁妨害防止能力に頼って、運行中において他の電子製品の使用に影響を及ぼさず、そして周囲の強い電磁妨害波によって制御不能とならないことを確保し、日常のサイクリングに安全保障を提供した。

また、八方が自社開発した都市部走行向けの電気アシスト自転車入門クラスの製品として、M200 ミッドドライブシステムは安定で、静かで、経済的などの特徴を有し、e-City（都市部走行向けの電気アシスト自転車）に適用され、完成車メーカーやブランド所有者より人気を集めている。この2年間、八方の研究開発チームは革新し続け、M200 モーター駆動部品の構造を何度も最適化させ、モーターの 250W 出力とシステムの強力な性能に影響を与えない前提で、ほぼ 100%の静音化を実現している。

2021年1月1日より英国は欧州連合市場から正式に離脱した。同時に、UKCA マーキングの適合証明書は欧州通用の基準適合制度であった CE マーキングに正式に取って代わり、新たな英国製品安全マークとなった。英国の法規によると、UKCA マークは 2022年1月から強制的に使用され、移行期間

中においては **CE** マークと **UKCA** マーキングが両方使用可能となる。英国市場の輸出事業に携わる中国の製造業者にとっては、この変化が英国と欧州連合での業務開拓に一定の影響を与えることには違いない。

これに対して、八方マーケティングセンターのディレクターを務める蒋輝平氏は、「英国は八方が欧州で重要かつ将来性に富む市場の一つである。初となる **UKCA** マーキングの適合証明書の取得は、八方が英国市場に深く参入しかつ海外事業を拡張することによって、重要な意味を持つ。長きにわたり、八方は消費者に安全で高品質の製品を提供することに力を入れており、将来には高品質な基準で業界の模範となる気風を作り続け、品質を礎としてより多くの業界第一を創造していく見込みだ」と述べた。

メディア連絡先:

キャサリン・MA

メール: katherine.ma@bafang-e.com**Bafang について: www.bafang-e.com**

Bafang は、イーモビリティ部品と完全なイードライブシステムの大手メーカーの一つであり、2003 年から電気車両向けの部品と完全なシステムを開発してきました。Bafang は上海証券取引所 (603489.SS) に上場しています。

同社は、個人の電動アシスト自転車や、電動スクーター、または公共自転車共有計画など、未来のグローバルなイーモビリティ動向の全てに焦点を当てています。Bafang は世界中で約 700 名のスタッフを雇用しています。本社と開発/製造センターは上海近郊の蘇州に位置しています。Bafang はオランダと、アメリカ、ドイツ、日本、台湾、中国に販売およびサービスセンターを持っています。ポーランドに新たに開設された工場は、欧州市場向けミッドモーターシステムの生産に注力していきます。

このリリースはバーファン電気（蘇州）股份有限公司 (Bafang Electric (Suzhou) Co., Ltd.) が発行しており、同社がその内容に対する最終責任を有しています。